

## 令和5年度 青森県立三沢航空科学館の管理運営状況

県所管課	交通・地域社会部 地域交通・連携課
指定管理者	ジャンプアップみさわ 代表団体 育栄管財株式会社 代表取締役 月舘 学
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

### 1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
管理業務	①行政との連携 ②県内雇用に配慮をした適正な人員配置 ③管理運営コストの低減 ④環境・省エネルギー対策と経費節減 ⑤マニュアル及びコンプライアンス文書による法律・規律の遵守
運営事業	①展示事業 ②映像ホール事業 ③情報サービス事業 ④調査研究事業 ⑤人材育成事業 ⑥普及事業 ⑦イベント事業 ⑧広報事業 ⑨協力団体育成事業 以上の事業実施に伴い、ご利用者様ファーストを念頭に効果的で効率的な管理運営に努めた。

### 2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
利用者数 (人)	R 2	/	58,211	(指定前の実績)	
	R 3	223,660	119,020	53.2%	204.5%
	R 4	211,940	161,264	76.0%	135.4%
	R 5	211,940	165,888	78.3%	102.9%
使用料金収入 (円)	R 2	/	16,650,920	(指定前の実績)	
	R 3	65,638,700	29,313,390	44.7%	176.0%
	R 4	62,156,000	45,301,230	72.8%	154.5%
	R 5	62,156,000	51,372,520	82.7%	113.4%
<p><b>【増減理由】</b> 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類以降に伴い、段階的に規制を解除して特別企画展やワークショップ、出前授業、週末のイベント等を積極的に実施し、誘客促進に努めた。また、開館20周年の節目の年であったため記念式典を実施した。 その結果、利用者数及び使用料金収入ともに前年度より増加し、概ねコロナ禍以前の水準に回復したものの、計画を下回る結果となった。</p>					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組が適切に行われているか。	4	4	・利用者アンケートを実施し、利用者の動向を把握するとともに、意見や苦情への回答を館内に掲示し、サービス向上に取り組んでいる。
②利用促進に向けた取組が適切に行われているか。	4	4	・ホームページやテレビ、ラジオ、新聞等のメディアを活用したイベント情報の発信を行っている。 ・毎月のイベントチラシ等(30,000枚)を地区の教育委員会の協力を得て、小学生に配布し、集客に努めている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	・年度毎の修繕計画に基づき適正に行っている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	4	・年2回の総合火災訓練を行うとともに、救命講習(AED操作等)を行っている。 ・気象警報が発令された際、速やかに館内の被害状況を把握し、県へ報告している。 ・「緊急対応ポケットメモ」を職員全員が携帯している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	3	・利用者数及び使用料金収入を把握し、収入状況の改善に努めている。
⑥成果目標達成のために努力が図られ、成果が上がっているか。	3	3	・各種イベントの企画により、成果目標達成の努力がなされていたが、結果として、計画を下回った。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	5	3	・法令を遵守している。 ・個人情報に関する規定を定め、業務上知り得た個人情報は適正に取り扱っている。
総合評価	4	3	・スタッフが創意工夫を図りながら利用者サービスと満足度向上に努めるとともに、施設の適正な運営・管理を行っている。

#### ○評価基準

- 5 (秀) : 業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績を上げている。
- 4 (優) : 業務水準書等の内容を上回り、優れた実績を上げている。
- 3 (良) : 業務水準書等の内容が満たされている。
- 2 (可) : 業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1 (不可) : 業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。